

互換ブースマイクログの全面開口部フードの作り方(参考資料)

●手順 ※本手順の寸法例では、間口高さ 24cm × 奥行き 7cm × (幅 40cm 固定)の開口部のフードが出来ます。

1) ブース前面開口部から手前に出す長さを決めます。 例) 7cm

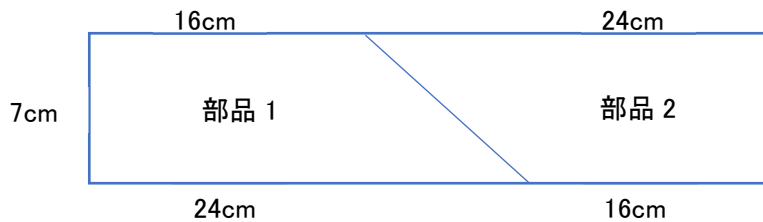
2) 開口部のフード前面高さを決めます。 例) 24cm

互換ブースマイクログの開口部は幅 40cm、高さ 16cm で決まっていますので、

縦: 手前に出す長さ=7cm

横: マイクログ開口部高さ 16cm+フード開口部前面高さ 24cm=40cm

7cm × 40cm サイズのプラダンを用意して、下図のように 16cm と 24cm の所で斜めにカットします。

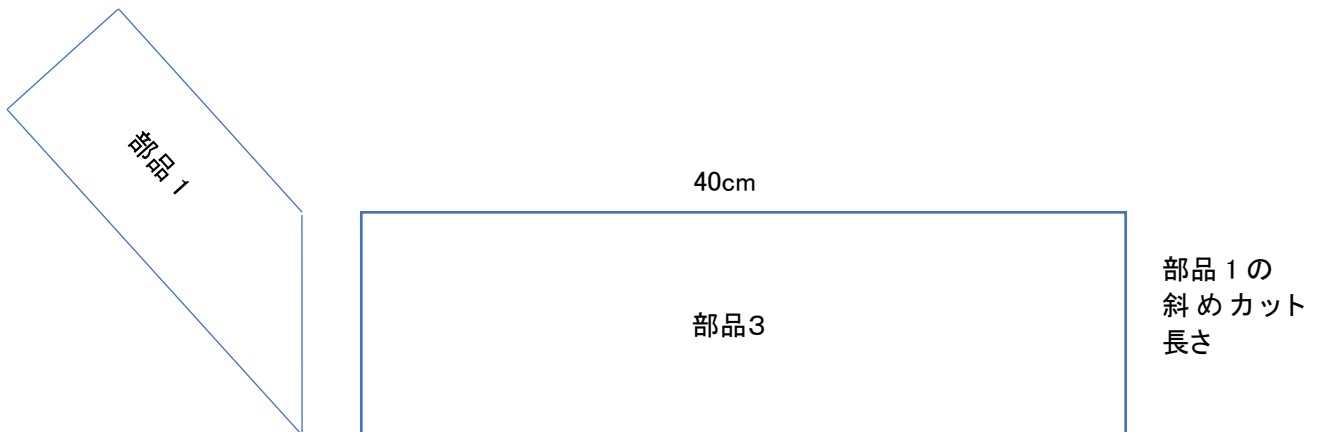


3) 上部パネル加工

縦: 先に作った部品1の斜め部分の長さ

横: ブース本体の間口幅 40cm

のサイズでプラダンをカットする。



下図のようなイメージでプラダンパーツを養生テープやアルミテープで組み立て、互換ブースマイクログの開口部分に取り付けます。開口部に大きめのフードを設置すると缶スプレーなどの利用も出来るようになります。

また、ブース手前の机が塗装作業で汚れる場合は下敷きなどをブース手前に敷くと良いかもしれません。

